

メディカル&ヘルスケア連携プラットフォーム 構築による「健康寿命延伸」サービス

ポケットファーマシー[®]

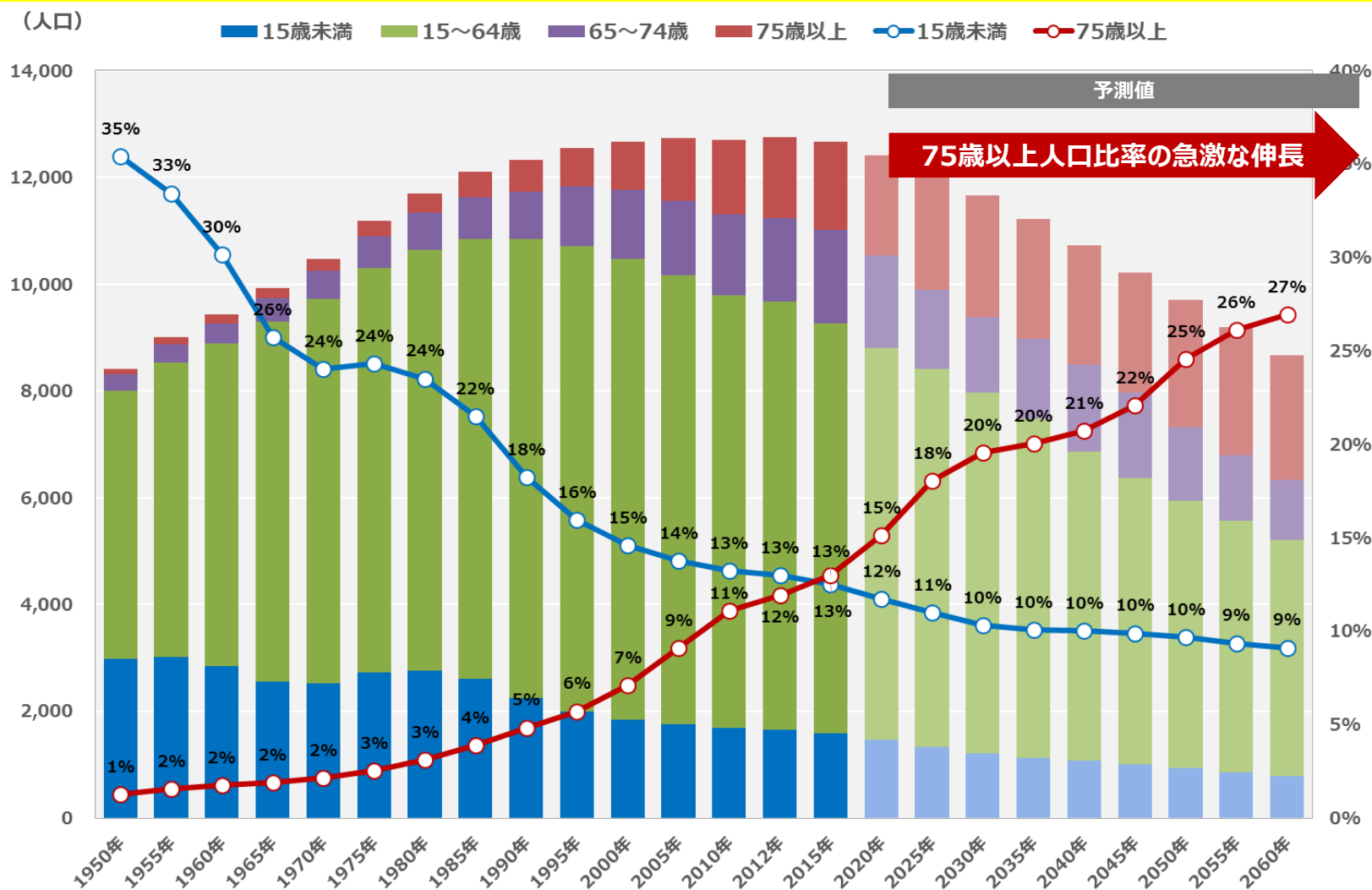
2018年11月

株式会社メディカルフロント



時代背景：日本は超高齢社会へ突入して10年以上

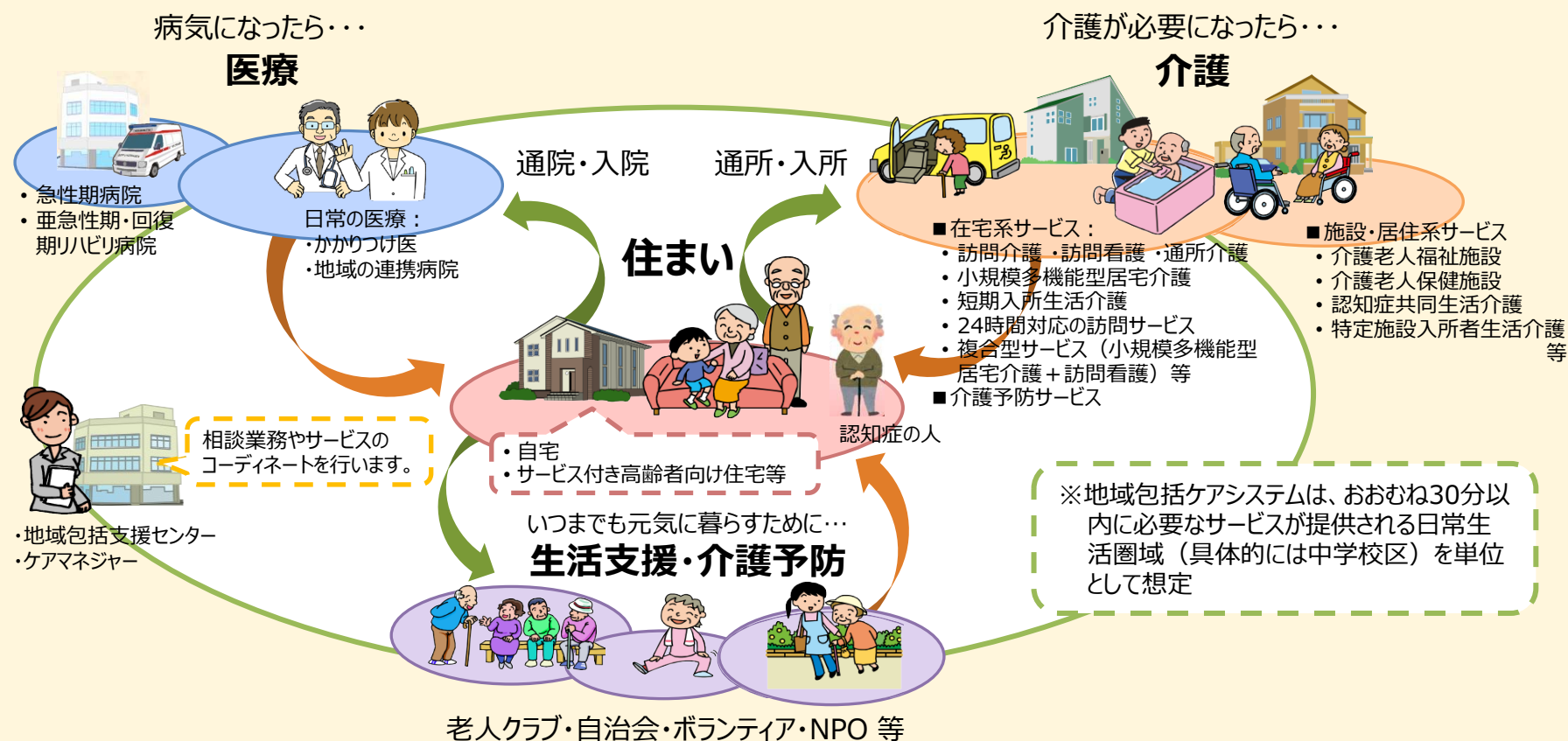
2007年、65歳以上の人口比率が21%突破！2040年には75歳以上が21%！



一方で労働人口の大幅減少が同時進行！

急増する高齢者を、皆で支えていく「地域包括ケア」の必要性が提唱されている。

地域包括ケアシステムの姿

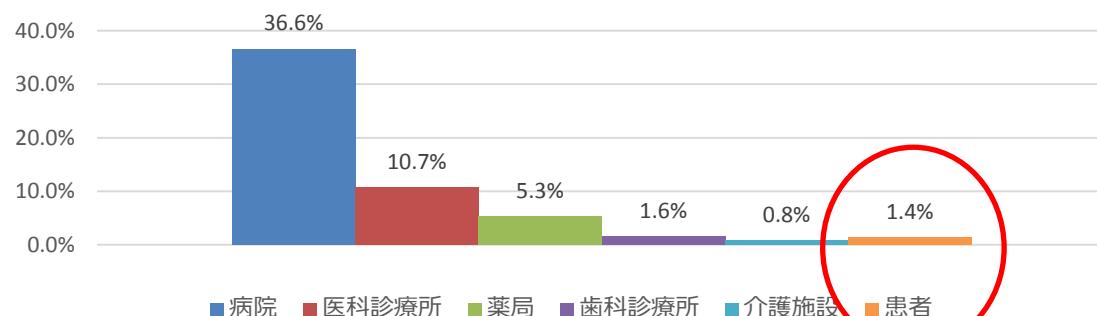


厚生労働省 資料より

しかし、労働人口が大幅減少！ どうやって地域包括ケアを実現？

地域包括ケアシステムの課題への対応

地域医療連携ネットワーク（EHR）への参加率



全国には、約270の地域医療連携システムがあるが、肝心の患者や、患者に身近な施設の参加率は極端に低い！



患者中心のICT化による医療・介護の垣根を超えた情報共有・効率化が必須！

「患者のための薬局ビジョン」

～「門前」から「かかりつけ」、そして「地域」へ～

健康サポート機能

健康サポート
薬局

- ☆ 国民の病気の予防や健康サポートに貢献
 - ・要指導医薬品等を適切に選択できるような供給機能や助言の体制
 - ・健康相談受付、受診勧奨・関係機関紹介 等

高度薬学管理機能

- ☆ 高度な薬学的管理ニーズへの対応
 - ・専門機関と連携し抗がん剤の副作用対応や抗HIV薬の選択などを支援 等

かかりつけ薬剤師・薬局

服薬情報の一元的・継続的把握

- ☆ 副作用や効果の継続的な確認
- ☆ 多剤・重複投薬や相互作用の防止
- ICT(電子版お薬手帳等)を活用し、
 - ・患者がかかる全ての医療機関の処方情報を把握
 - ・一般用医薬品等を含めた服薬情報を一元的・継続的に把握し、薬学的管理・指導

24時間対応・在宅対応

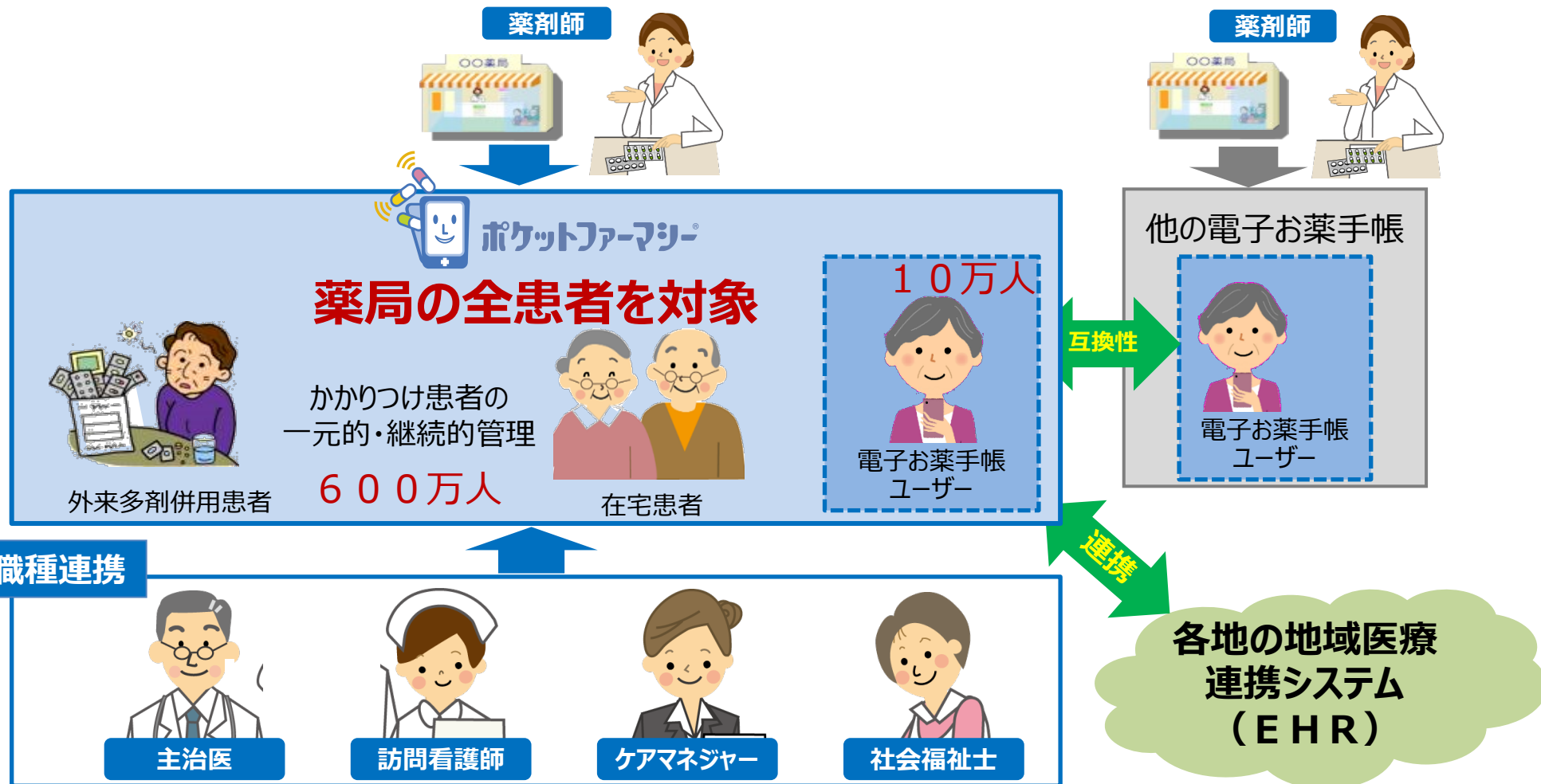
- ☆ 夜間・休日、在宅医療への対応
 - ・24時間の対応
 - ・在宅患者への薬学的管理・服薬指導
- ※ 地域の薬局・地区薬剤師会との連携のほか、へき地等では、相談受付等に当たり地域包括支援センター等との連携も可能

医療機関等との連携

- ☆ 疑義照会・処方提案
- ☆ 副作用・服薬状況のフィードバック
- ・医療情報連携ネットワークでの情報共有
- ☆ 医薬品等に関する相談や健康相談への対応
- ☆ 医療機関への受診勧奨

患者中心の地域包括ケアにおける薬局のポジションとポケットファーマシー

- ・患者中心の I C T 化ツール「**電子お薬手帳**」を提供できる立場
- ・**患者中心の I C T 連携を前提としたシステム**で地域包括ケアに貢献できる立場
- ・「**街の健康ステーション**」として、生活者によろず健康サービスを提供できる立場

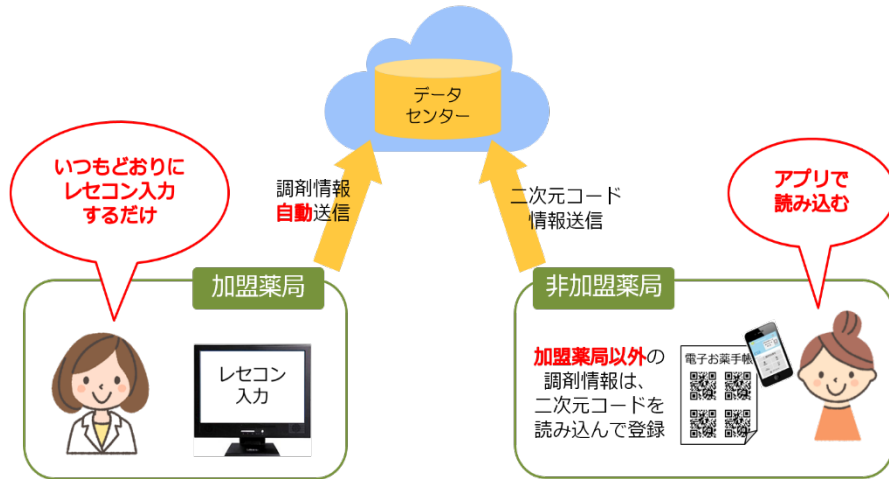


患者様およびご家族のメリット「電子お薬（健康）手帳」



自分で入力しなくても確実にお薬情報を記録

レセコンを入力すると自動的に調剤情報がデータセンターに登録されます。
お薬手帳に服薬情報を登録する手間がかかりません。
加盟店以外の服薬情報は、二次元コードを読み込む、または手入力が可能です。



いざという時、飲んでいる薬がわかる

災害や救急、いざという時に安心！

いざ災害が起きた時

急に倒れた時

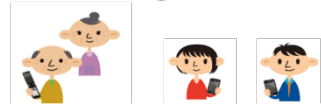


「普段飲んでいるお薬が分からない・・・」

でも安心です。

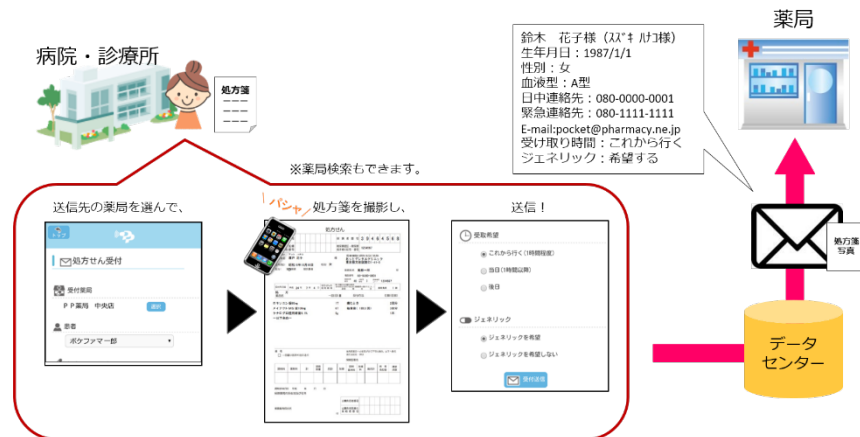
全ての患者データを
センターで安全保管
いつも飲んでいるお薬が分かります

PPデータセンター



処方箋を送って待たずにお薬受け取り

処方箋をスマホで撮って行きたい薬局に送り、予約する機能です。
忙しい方や、お子さんを薬局内で待たせるのが辛いとお母さんに喜ばれています。
※この機能の利用は各薬局様の自由です、また追加費用は発生しません。



自分の健康情報管理

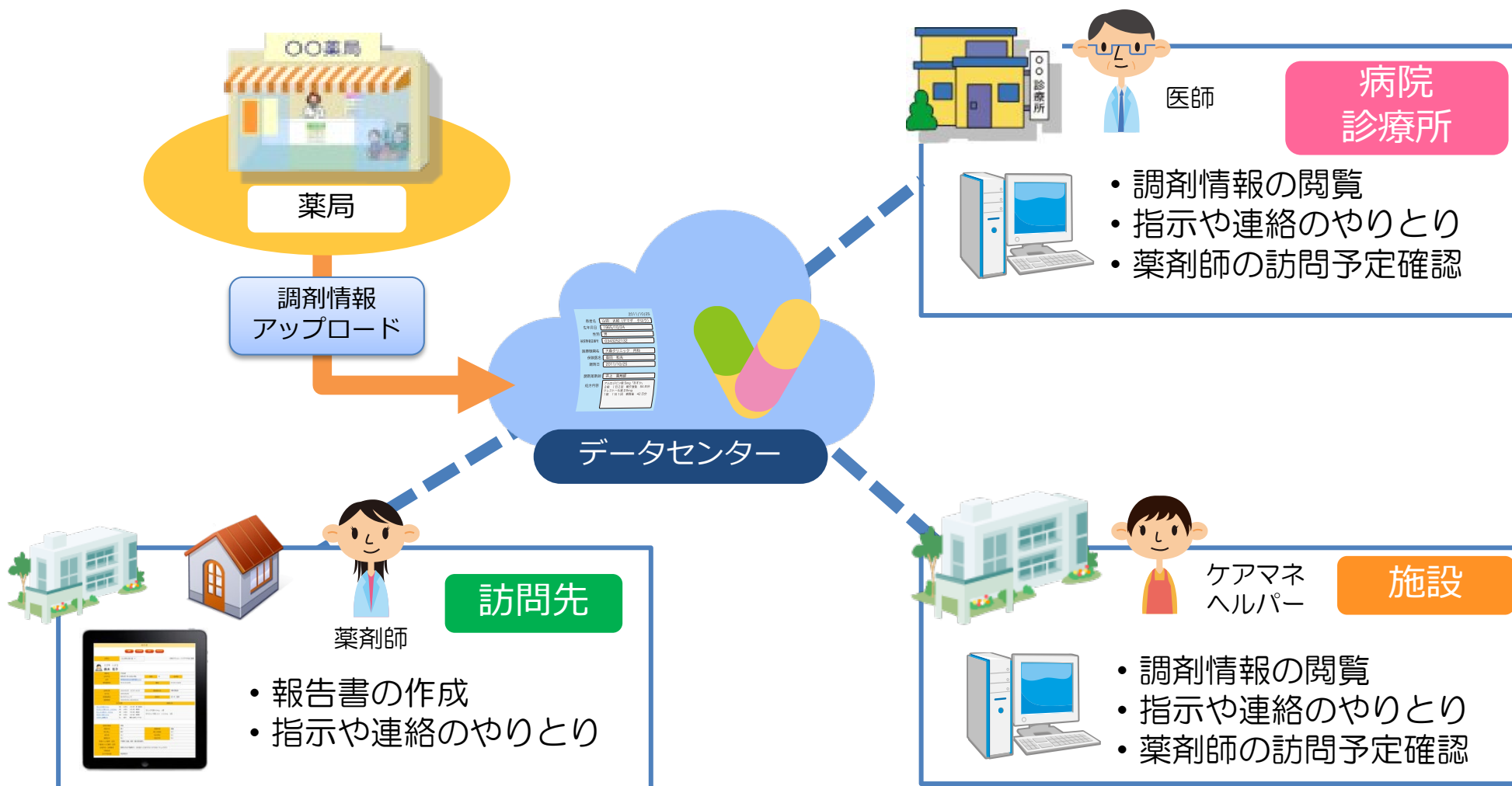
地域の医療機関で検査したバイタルサインや健診情報が記録できます。

<項目一覧>

- 氏名
- 検診日
- 身長
- 体重
- 収縮期血圧
- 拡張期血圧
- 総コレステロール
- HDLコレステロール
- 喫煙の有無
- 血清クレアチニン
- 尿蛋白
- 血糖
- 糖尿病診断年齢
- HbA1C
- ALT
- 網膜症
- 高血圧診断年齢
- 血清カリウム
- 心電図異常
- 中性脂肪
- 貧血異常症の診断年齢
- 冠動脈疾患の既往
- CKD診断年齢
- 血清アルブミン
- 血尿

糖尿病、高血圧症、脂質異常症、慢性腎臓病の4種の疾患に関して、5臨床系学会（日本糖尿病学会、日本高血圧学会、日本動脈硬化学会、日本腎臓学会、日本臨床検査医学会）および日本医療情報学会が承認した「疾患ミニマム項目セット」を網羅。

患者情報を持ち出さずに、在宅現場で業務を完遂できます。
主治医・ケアマネ・看護師等の関係者間で情報連携ができます。



医師、薬剤師、看護師、介護士のメリット「チームケアの充実」



患者お薬手帳情報を参照し、持参薬の添付文書や製剤写真を確認しながら、処方判断に活用

処方日	調剤日	調剤情報
2016年10月13日	2016年10月13日	アーチスト錠 1.25mg T 1日 分1 朝食後 ロキソート錠 60mg 2回 1回 分1 朝食後
テスト医院 テスト 医師	デモ8店 システム管理者	
2016年06月2日		

【添付文書・写真】



【お薬手帳】

患者の日々の服薬記録とバイタルや検査結果を確認し、診断や処方判断に活用

【バイタル・検査情報】

検査項目	検査結果
検診年度	85歳
検診実施機関	デモ8店
身長	165 cm
体重	62.4 kg
標準体重	59.9 kg
BMI	23.3
検診の有無	なし
血圧(収縮)	138 mmHg
血圧(拡張)	90 mmHg
心拍数	90 mmHg
血糖検査	
血コレステロール	

【患者服薬記録】

患者様に伝言（メッセージ）を送信可能
注意喚起やお知らせなどかかりつけ患者を手厚くフォロー！

【患者への伝言登録】

【患者側の手帳】

今日の予定 (カレンダー) 平成29年4月19日 (水) 10:52

伝言板

4/19

10:52 ボケファマ医院 田中 一郎 からボケファマ 太郎にメッセージ

ノックピン服用時には、花粉症薬やアレルギー薬は服用しないでください。その他、アルコールが含まれている食品や商品の使用にもご注意ください。

医療従事者の管理画面から入力された伝言を確認できます。またその伝言を他の医療従事者間で参照できます。

医療・介護従事者同士でタイムリーに情報交換

【多職種間SNS】

指示・連絡

送信

ファイル添付 ※推奨サイズ最大3MB以内

ジェネリックにシロップがあります。〇〇〇〇シロップです。

2016-10-26 14:57:16

鈴木医院 鈴木 一郎 粉末薬かシロップはありますか？

2016-10-26 14:30:21

鈴木医院 鈴木 一郎 残薬があります。確認してください。写真を添付します。

2016-10-25 13:16:20

事例：地域防災対策「江戸川区薬剤師会」

江戸川区の課題・特徴

【災害対策】区内の7割が満潮面以下のゼロメートル地帯

【医療連携】大病院がなく、病院と薬局の関係密度が濃い



図：日本ダム協会

区の「洪水ハザードマップ」によると、江戸川、利根川、荒川が氾濫した場合、**新中川以西の大部分が2m～5mの浸水**に見舞われると想定されている。区内106カ所の指定退避施設の**8割は1階が水につかる**可能性がある。 出典：一般社団法人東京23区研究所



浸水により薬局に保管していた患者情報が消失してしまうとお薬手帳を持たずに避難した患者の調剤情報は一切わからなくなってしまう恐れがあります。

ポケットファーマシーはデータセンターに
患者情報をバックアップします



医療機関との連携が構築し易い

緊急時対応

緊急時（救急時）に店舗
に戻ることなく24時間
356日患者の情報が確
認できます。



災害時対応

災害時には加盟店で調剤
を受けている患者の情報
がスーパーユーザー権限
で引き出せます。
(予定)



薬局医療関係者間でお薬手帳の
情報が共有できます。



薬剤師会が主体となり、地域災害対策が行える唯一のシステムとして評価

地域医療連携システム（EHR）との連携事例：千葉大学「SHACHI」

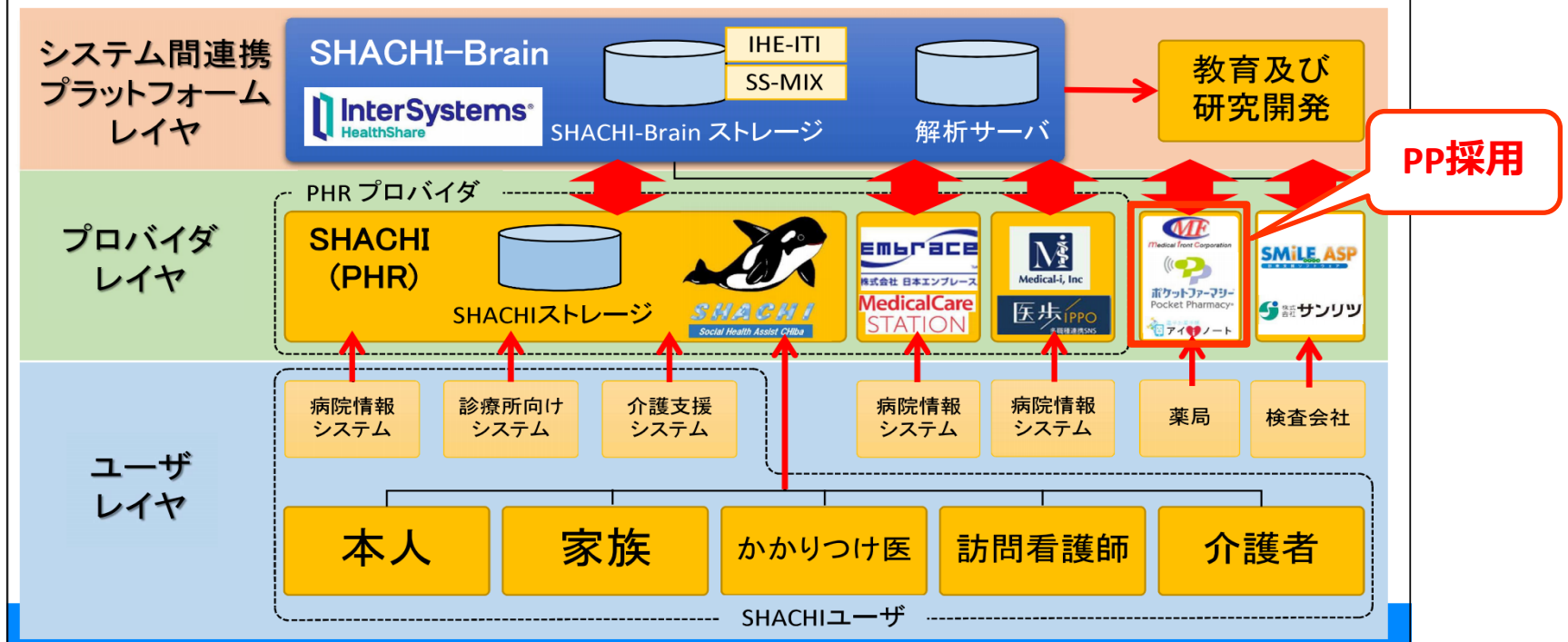
千葉大学のSHACHIとは相互データ連携予定（出典：千葉大学「SHACHI」説明資料）

https://www.shachi-net.jp/common/pdf/shachi_summary.pdf

SHACHI 今後の取り組み

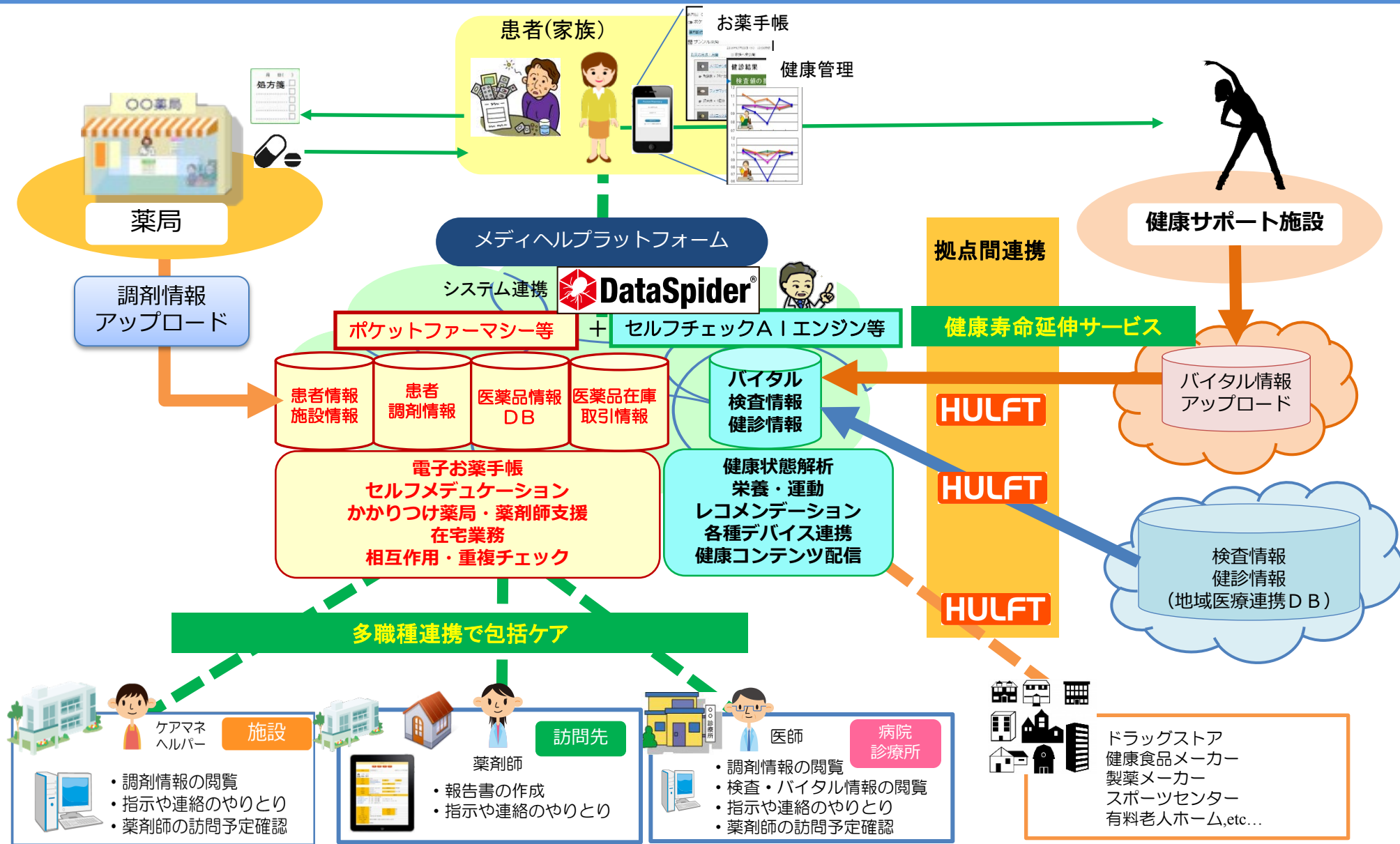
SHACHI-Brainと 周辺システム関連図

引越し等で患者さんが他の事業者を利用することになった場合でも、データを引き継ぐことで安心・安全なサービス提供体制を実現する



本格的なEHR-PHR連携の初の事例。地域医療連携での薬局メリットを評価

次期構想：PHRを中心としたメディヘルプラットフォーム構築 (メディカル&ヘルスケア連携プラットフォーム)



次期取組：予防医療セルフチェック A I エンジン組み込み

機器測定と問診で現状データ収集

チェック1：機器測定(客観データ)

- ①体温 ②血圧血流測定 ③加速度脈波
④高精度体組織計 ⑤肌保湿度

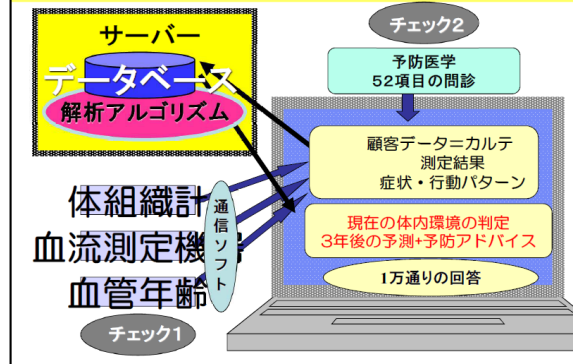


項目	測定結果	評価	対策
①体温	36.5℃	正常	
②血圧	110/70mmHg	正常	
③血流	1.2m/s	正常	
④体組織	体脂肪率 15%	正常	
⑤肌保湿度	25%	正常	

課題とリスクに対する対策（栄養と運動）をアドバイス

収集データから健康状態を解析

予防医学人工頭脳で解析



あなたの最大の問題点は？

項目	スコア	評価	対策
①体脂肪率	15%	正常	
②血圧	110/70mmHg	正常	
③血流	1.2m/s	正常	
④体組織	体脂肪率 15%	正常	
⑤肌保湿度	25%	正常	

解析結果から現在の課題と将来のリスクを予測

予防医療のP D C Aサイクル実現

「健康寿命延伸」サービスの流れ ～現状把握から対策アドバイス～



健康チェックをしてみませんか？

ポケット
ファーマシー

問診・測定

セルフチェック

からだ年齢
問題点

Dr.からの
アドバイス

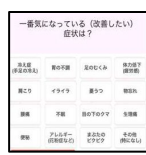
お勧めの商品紹介

商品購入へ

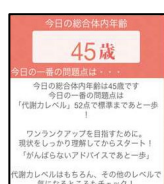
来店して、
ポケットファーマシーで
セルフチェック



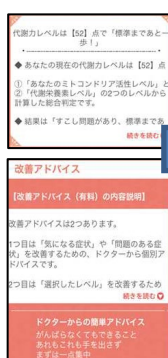
お悩み事・問
診・測定値を入
力



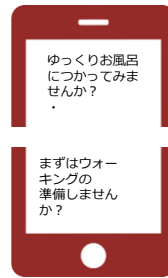
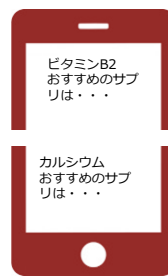
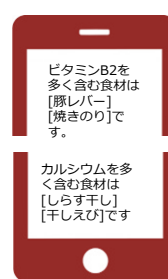
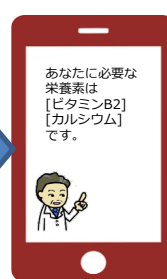
結果の表示
からだ年齢
総合判定



Dr. からの
アドバイス



結果から必要な栄養素・運動をご提案



商品のご提案を行う



店舗で
お買い物

EC
サイト
お買い物

お買い物で
Point加算

お客様の過去のセル
フチェック情報等
を見ながら、お客様に
適切なアドバイスを
行うことができます。

測定値は機器か
らデータ連動



セルフチェック
で
Point加算



今の健康状態を分析、将来のリスクを予測。具体的にどうしたら良いか教えてもらえる。

データヘルス計画の概要と課題

日本再興戦略（25年6月14日閣議決定）を踏まえ、厚労大臣指針を改正。
レセプトデータの分析に基づく効率的・効果的な保健事業を、
すべての市町村が、PDCAサイクルで実施することを推進する。

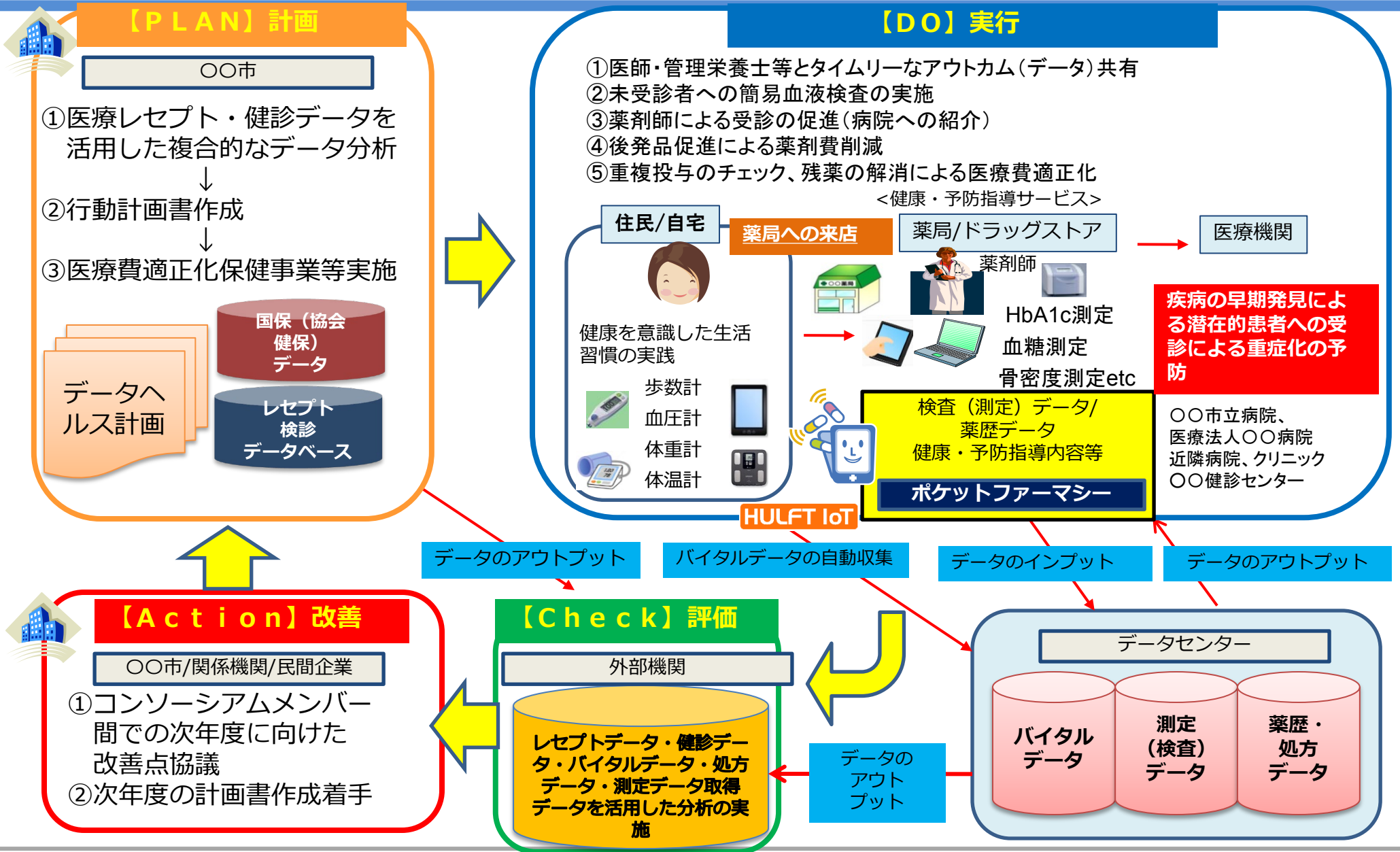
【データヘルス計画の特徴】

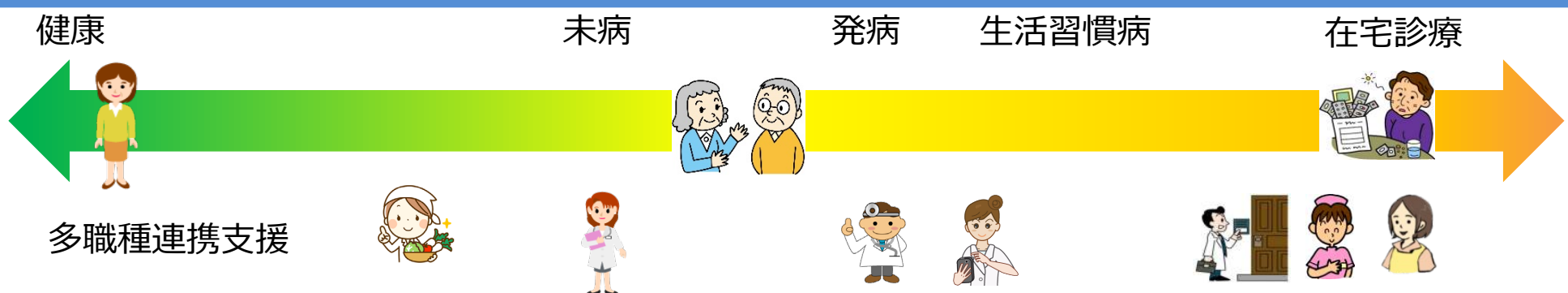
1. PDCAサイクルに沿った事業運営
2. レセプト及び健診情報を活用したデータ分析
 - ①住民の全体的な健康状況・受診状況・医療費状況の把握
 - ②健康リスクの階層化、保健事業の効果が高い対象者の抽出
3. 身の丈に応じた保健事業範囲
 - ①国保加入者（住民）に対する全般的・個別的な情報提供
 - ②特定健診・特定保健指導等
 - ③重症化予防
4. 事業主等との協働
5. 外部専門業者等の活用
6. アウトカムを重視・効果測定の徹底
（データ分析により費用対効果を追求する）

【課題】

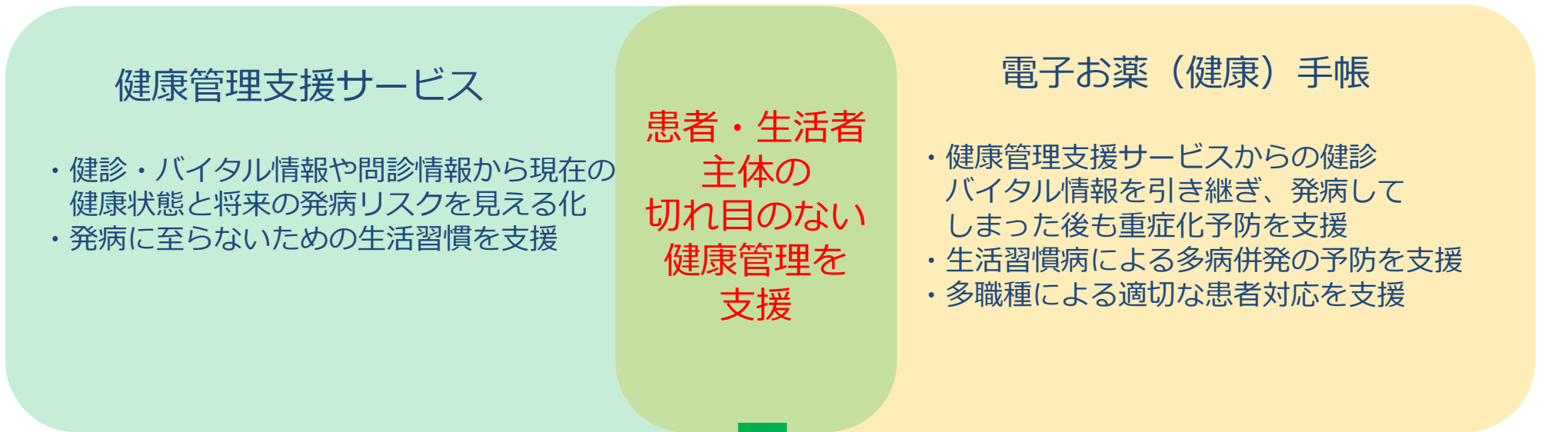
1. 対策を計画しても、対象者に周知徹底する場が不足
2. 対策を計画しても、対象者に周知徹底する人材が不足
3. アウトカム（データ）をタイムリーに収集・分析する仕組みがない

薬局を活用したデータヘルス計画PDCA全体像





加入者情報を連携し、健康・未病段階から在宅診療に至るまで一元的・継続的に支援
ご本人だけでなく、家族を多職種でシームレスにサポートするネットワーク構築を支援



国策である「健康寿命の延伸」の実現を強力に推進！

ご静聴いただき、ありがとうございました。